

第 23 回日ロ沿岸市長会議コミュニケ

ロ日極東シベリア友好協会の招待により、ヤクーツク市で開催された第 23 回日ロ沿岸市長会議に参加するため、日ロ沿岸市長会の代表団が 2011 年 8 月 19 日から 25 日までロシアに滞在した。

会議には日本側から

函館市長	工藤 壽樹
秋田市長	穂積 志
由利本荘市長	長谷部 誠
新潟市長	篠田 昭
燕市商工観光部長	赤坂 一夫
上越市自治・市民環境部長	野口 壮弘
富山市副市長	老月 邦夫
高岡市長	高橋 正樹
敦賀市副市長	塚本 勝典
舞鶴市副市長	馬場 俊一 が、

ロシア側から

ピロビジャン市長	A.G.パルホメンコ
ブラゴヴェシチェンスク市長職務代理者	P.V.ベレゾフスキー
ワニノ市経済発展局長	S.A.シプーリン
ウラジオストク市副市長	E.B.ショゴレヴァ
ナホトカ市副市長	S.I.ストロエフ
ペトロパヴロフスク・カムチャツキー市長	V.A.セムチョフ
ウラン・ウデ市社会政策担当副市長	I.I.ズラエフ
ハバロフスク市長	A.N.ソコロフ
ユジノ・サハリンスク市副市長	D.I.サンガデュエフ
ヤクーツク市長	Y.V.ザボレフ

が参加した。

友好的、実務的な雰囲気で行われた会議では、「両地域諸都市の観光交流発展に向けた施策」、「両地域諸都市における重点経済分野のポテンシャルと協力拡大」をテーマに、経済・観光関係者の参加を得て、具体的な審議を深めることができたことを会議参加者は高く評価した。

双方は、3月に発生した東日本大震災の多くの犠牲者に深く哀悼の意を表し、被災者の生活が一刻も早く再建されることへの期待を表明した。日本側参加者は、ロシアからの支援に対し、衷心から感謝の意を表した。

また両者は、原発事故の結果日本からの輸出が滞り、訪日観光客が減少していることに懸念

を表明し、日本側からロシア側への正確な情報伝達と、日ロ双方会員市間の地域の実態に即した情報交換の必要性を指摘した。

日ロ両国の都市の代表は、震災後、日本へのエネルギー供給支援の用意があるとのロシア政府の発表を歓迎し、石油、ガスについて議論される日ロ政府間のワーキンググループ会合の進展に期待を表明した。

会議参加者は、サハリン-ハバロフスク-ウラジオストク間のガスパイプライン及び東シベリア・太平洋石油パイプラインの完工、沿海地方内での日本車の生産開始、ウラジオストクにおける LNG プラントの建設が今後の両国間の協力関係に肯定的な影響を及ぼすことを確認し、この地域における経済交流と科学・技術支援の促進、物流の拡大が重要であるとの認識で一致した。

両者は、日本の日本海側とロシア極東の諸港との間の物流増加と利便性の高い航路の開設を目指すとともに、休航中の航路の再開を検討する必要があると認めた。

日本とロシアの会議参加者は、ロシア極東と日本の日本海側をむすぶ航空便の運休が相次いでいることに遺憾の意を表明した。両地域間の人的交流、観光、経済活動と相互理解の促進には航空路の安定運航と利用しやすい運賃の設定が不可欠であるとの認識に基づき、この地域の航空路再開や新たな航空会社参入の必要性について航空会社及び関係機関に働きかけを続けていくことで合意した。

両地域間の経済交流のさらなる発展のため、日本側は日ロ双方の関係法律に精通した専門家を配置した「日露貿易投資促進機構」のロシア極東代表部の早期設立を日本政府に、ロシア側は同様の機関をロシア極東に設置することをロシア政府に働きかけることで合意した。

会議参加者は、両地域間の観光発展のため柔軟な査証制度の適用と専門家の育成、旅行関係者などが利用しやすい日ロ両言語での双方向の情報提供を促進することで合意した。

日ロ両国の都市の代表は、友好的、平和的両国関係強化のため、地域間の協力をさらに発展させることが重要であることを強調した。

双方は、未解決の問題が解決され、両国間の平和条約が可能な限り早期に締結されることへの期待を表明した。

両者は、日ロ両国都市間及び両地域間の関係を発展させるため、本会議が有益かつ必要であることを認め、第24回会議を2013年に日本国舞鶴市で開催することに同意した。

本コミュニケは2011年8月23日、それぞれ日本語とロシア語で2部署名され、等しい効力を持つ。

日ロ沿岸市長会代表幹事
新潟市長


篠田 昭


ロ日極東シベリア友好協会
ハバロフスク市長


A.N.ソコロフ


函館市長


工藤 壽樹

ビロビジャン市長


A.G.パルホメンコ

秋田市長


穂積 志

ブラゴヴェシチェンスク市長職務代理者


P.V.ベレゾフスキー

由利本荘市長


長谷部 誠

ワニノ市経済発展局長


S.A.シプーリン

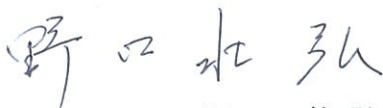
燕市商工観光部長


赤坂 一夫


ウラジオストク市副市長


E.B.ショゴレヴァ

上越市自治・市民環境部長


野口 壮弘

ナホトカ市副市長


S.I.ストロエフ

富山市副市長

老月 邦夫

老月 邦夫

ペトロパヴロフスク・カムチャツキー市長



V.A.セムチョフ

高岡市長

高橋 正樹

高橋 正樹

ウラン・ウデ市社会政策担当副市長



I.I.スラエフ

敦賀市副市長

塚本 勝典

塚本 勝典

ユジノ・サハリンスク市副市長



D.I.サンガデエフ

舞鶴市副市長

馬場 俊一

馬場 俊一

ヤクーツク市長



Y.V.ザボレフ